

「札幌学院大学経営論集」刊行要領

平成21年5月21日
制 定

1. 札幌学院大学経営論集（以下「経営論集」という。）は、年2回発行する。発行時期は別に定める。
2. 経営論集に投稿することができる者は、「札幌学院大学総合研究所経営研究部会規程」第4条第1号、第2号及び第3号に規程する通常部会員、特別部会員、客員部会員とする。ただし、学外の共著者（本学の著者が中心であること）及び記念号発刊にかかわって部会長が必要と認めた場合、学外者に原稿を依頼することができる。
3. 経営論集は、「論文」、「研究ノート」、「資料」、「書評」、「紹介」及び「翻訳」を掲載する。その論文の内容は、未刊行のものとする。経営論集に掲載された論文等の著作権は札幌学院大学総合研究所に帰属する。ただし、執筆者自身が自分の論文等を利用することは差し支えないものとする。その利用については事前に経営研究部会に申し出ることを原則とする。
4. 原稿枚数は、おおよそ以下のとおりとする。
 - ① 和文原稿は、図表等を含め指定の原稿用紙400字詰め60枚以内に、ワープロ使用の場合は、A4判38字34行で18枚以内とする。
 - ② 欧文原稿は、図表等を含めA4判（ダブルスペース）で18枚以内とする。
 - ③ これを超える場合は、編集委員会の承認を必要とする。
5. 原稿作成上、以下の点に留意が必要である。
 - ① 原稿には、1）標題、2）英文標題、3）執筆者名（ひらがなと英語の綴り）、4）本文、5）注及び引用文献、6）参考文献、7）専攻学問、8）本文の要約400字程度（本文の枚数に含まない）、9）別刷希望の有無、を記載する。
 - ② 原稿の中に図表等を挿入する場合には、その位置、仕上がり寸法、活字の大きさ等 指定事項を明記する。
 - ③ 原稿提出時に、3に示された論文の種類を明記する。
6. 初校は著者校正とする。再校以降は、原則として編集委員会が校正を行う。
7. 経営論集は、電子媒体で公開しているため、別刷については執筆者が希望する場合に限り、簡易印刷・製本による別刷50部を贈呈する。ただし、それを超過する場合は、実費を徴収する。

附則

この刊行要領は、平成21年5月21日から施行する。

この刊行要領は、平成24年4月1日から施行する。